

教育目標 『未来に生きる, 人間性豊かな生徒の育成』



◆合い言葉  
『燃えよう』『流そう』『輝こう』

令和元年度  
学校だより 第13号  
旭川市立東明中学校  
TEL 0166-33-3824  
令和2年3月17日  
校長 柿崎 秀樹

## 令和元年度を終えるにあたりお礼申し上げます

新型コロナウイルスによる臨時休校が続く中、令和元年度がまもなく終了します。卒業生の保護者の皆様におかれましては、ご不便やご不安をおかけし、大変申し訳なく思っています。新生活が始まるまでに連絡することがある場合は、連絡メール・学校HPに掲載いたしますので、改めてご確認ください。

さて、先日第36回卒業生161名が本校を巣立ちました。簡略化した式ではありませんでしたが、生徒一人一人に卒業証書を手渡す場面で、生徒から感謝の気持ちと新しい生活への決意を感じとることができました。そして、練習無しで臨んだ中学校時代最後となる儀式でしたが、配慮を要する予定時間を過ぎることなく、厳粛かつ整然と行うことができたことに、さすが東明中の生徒と感慨深い気持ちになりました。

1・2年生の生徒については、分散登校を行いました。生徒の元気な様子が見られ、少し安堵しているところです。今後も手洗いを含む感染予防に努め、学校から配られたプリントやインターネットを介した学習と時には家の内外で運動するといった、今できることをやり続けてほしいと願っています。

P.T.A活動では、P.T.A会長古谷匡隆様を筆頭に事務局の皆様をはじめ教養部、厚生部、学年部の皆様には、多くの時間を本校の子どもたちのために費やしていただきました。事務局の皆様には、P.T.A活動の運営、全道P.T.A研修会、旭川市P.T.A連合会研修会、子ども心を育てる東明中地区推進会議の参加をはじめ、本校の教育活動にたくさん携わっていただき感謝申し上げます。各部の活動では、教養部の皆様には、教養講座陶芸教室や学校祭喫茶室の実施、P.T.A広報誌ツインハーブの編集を。厚生部の皆様には、P.T.A環境整備、愛のパトロール、学校祭のバザーの実施等を。各学年部の皆様には学級茶話会や交通安全指導等様々な場面でご協力をいただきました。今年の活動に対し、学校職員一同、心より感謝申し上げます。

3月いっぱいをもちまして、「燃えよう」「流そう」「輝こう」の合い言葉のもと仲間と協力し合い、いろいろな活動に全力で取り組んできた東明中学校499名の令和元年度に区切りがつきます。卒業生においては、令和2年度の新天地での活躍を祈念いたします。



## 第36回卒業証書授与式



■東明中学校ホームページ < <http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/toumei-jhs/> > を随時更新しております。本校の教育活動等を紹介しておりますので、ぜひご覧ください。